

# 日本大学 通信教育部校友会報

発行所：日本大学通信教育部校友会 〒102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28 日本大学通信教育部内 TEL・FAX 03(3234)5858  
発行責任者：鈴木 勝 / 編集責任者：師田 袈裟茂 通信教育部校友会ホームページ：http://www.nuid-d-koyukai.sakura.ne.jp/wp/

孔子曰、生而知之者、上也、學而知之者、次也、困而學之、又其次也、困而不學、民斯為下矣。  
「生まれついでのもの知りは一番上だ。学んで知るのはその次だ。ゆきづまっても学ぶ人はまたその次だ。ゆきづまっても学ぼうとしないのは、人民でも最も下等だ。」  
【論語】

## 平成31年元旦 謹賀新年

### 新年のご挨拶

日本大学通信教育部 部長 関 正晴



通信教育部校友会の皆様、新年明けましておめでとうございます。日頃の通信教育部と学生支援への配慮に、厚く御礼申し上げます。新年を迎えまして、新たな気持ちで教職員一同、心を合わせて通信教育部の発展に向けて邁進す

### 新年のご挨拶

日本大学通信教育部校友会 会長 鈴木 勝



全国校友の皆様、心から新年のご挨拶を申し上げます。昨年、通信教育部創立70年を迎えたことを取り上げ、9月30日(日)および10月1日(月)の地震等、多くの自然災

### 新年のご挨拶

学校法人日本大学理事長 日本大学校友会会長



通信教育部校友会の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成30年はどのような年でしたでしょうか。世間では、第23回オリンピック冬季競技大会(平

害が発生しました。被害に遭われた方々には、心からお見舞い申し上げます。一日でも早い復興を願っております。

ホームカミングデーで「写真で見える通信教育部70年の歩み」と題し、パネル展を開きました。校友50名ほどの参加をいただき、「なつかしい」「伝統を感じる等、多くのとても良かったという声をいただきました。

現在、日本大学会館(本部)の8階に入っている通信教育部校友会事務

取得したいという要望を強く感じています。これに確実に応えるために、現在、通信教育部では社会のニーズに即した授業科目の採用、スクーリングとメディア授業の充実

さらには、通信教育部で卒業生(母校)の現在の姿を知ってもらい、校友間の絆を強めることを目的として、市ヶ谷校舎で開催される「集夏祭」に合わせ、3回目のホームカミングデーを校友会と共同で実施しました。今回は、1号館1階のフロアで、創部70年を振り返ることを企画して、「写真で見える通信教育部70年の歩み」というテーマで、昭和24年の開校当初から行われていたスクーリングや、学生同士が懇談する様子、各年代の校舎の様子や周辺の建物の様子

通信教育部校友会を益々発展させるべく、役員一同努力してまいります。校友の皆様のご支援、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。新年にあたり、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

に、所沢校地にある総合社会情報研究科の研究室及び事務室等は、市ヶ谷の日本大学会館第二別館に移転し、そこに日本大学会館8階にある通信教育部の研究室等の施設や通信教育部校友会事務局の他、1号館にある事務室の一部も移転することになりました。また、平成31年4月以降、第一別館は通信教育部3号館になります。事務室の一部移転によって1号館に余裕ができましたので、ラウンジ等の学生施設を整備することも予定しています。多くの学生が昼間スクーリング等を

毎日受講していることに配慮して、学生のための環境を整備することを計画しています。

次に、昨年の10月20日に9月卒業学位記授与式が挙行され、116名という多数の学生が新たに学士の称号を得られました。この卒業生の特徴を紹介させていただきます。まず、最高年齢者は当時72歳の方が2名、男性と女性の方各1名であり、最年少者は当時22歳の方となっており、また、教員免許等の取得を目的として、編入学から卒業された学生が15名、更に

院の立て直しを実施しました。平成30年度の大学入試におきましては、一般入学試験の志願者数が2年連続で11万人を超えました。これは今まで推し進めてきた事業が実を結び、受験生やその保護者をはじめ多くの方々から評価され、財政面で非常な負担を強いられることとなります。立ち止まっているわけにはいきません。日本一の総合大学の強みを生かし、「日本一教育力のある大

学」を目指し、これからも様々な改革を立案し実行に移し、その成果を上げていくことを約束いたします。今後の日本大学に大いに期待していただき、日本大学と日本大学校友会の発展のため、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

校友会の皆様にとつて、ばらしい年となり、通信教育部校友会が更に発展されることを心から祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

昌五輪)において、本学スポーツ科学部で当時1年生だった平野歩夢選手がスノーボードの男子ハーフパイプで銀メダルを、フリースタイルスキーの男子モーグルで原大智選手が銅メダルを獲得し、スポーツの日大ピク冬季競技大会(平

さて、日本大学は今年で創立130年という節目の年を迎えます。平成23年に「日大再生10年計画」を宣言して以来、平成26年に日本大学病院の開設、平成27年に日本大学藤沢小学校の開校、平成28年に新学部として「危機管理学部」と「スポーツ科学部」を開設

平成29年には就学前の子供の教育・保育・子育てを支援する「日本大学認定こども園」を開園しました。また、この間遠隔地の学生の負担軽減を実現することになる学生寮を7棟、計800室を設けました。今後の計画としては、最重要課題である医学部付属板橋病

院の立て直しを実施しました。平成30年度の大学入試におきましては、一般入学試験の志願者数が2年連続で11万人を超えました。これは今まで推し進めてきた事業が実を結び、受験生やその保護者をはじめ多くの方々から評価され、財政面で非常な負担を強いられることとなります。立ち止まっているわけにはいきません。日本一の総合大学の強みを生かし、「日本一教育力のある大

学」を目指し、これからも様々な改革を立案し実行に移し、その成果を上げていくことを約束いたします。今後の日本大学に大いに期待していただき、日本大学と日本大学校友会の発展のため、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

校友会の皆様にとつて、ばらしい年となり、通信教育部校友会が更に発展されることを心から祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。